

発行所 株式会社トヨシンポ
〒600-8146
京都市下京区七条通間之町材木町
A97-4 第1マスイビル

発行・編集人 西村 勝己
電話 (075)341-3206 (代表)
FAX (075)341-6909
<http://www.toyoshinpo.jp>
(購読料1年間 14,700円・税込)

2012年(平成24年)

1月21日[土]

旬刊 第1782号

毎月3回(1日・11日・21日)発行
昭和33年9月27日第3種郵便物認可

トヨシンポ新報

長野・駒ヶ根市にある
社会福祉法人長野県社会
福祉事業団西駒郷「信
州 まめ匠」は、昨春か
ら始めた豆腐製造が評
判。学校給食をはじめ、
保育園や福祉施設、官公
庁での出店販売などを行
い、特に定期的に納入し
ている地元旅館では好
評を得ている。

同施設では就労継続支
援A型事業(雇用型)と
して、利用者の自立支援
はもちろん、一般就労へ
のステップアップの場を
提供。一般の労働契約と
同様、利用者(最低)
賃金を支払うことを目的
としている。

豆腐製造を始めるきつ
かけについて、職業指導
員の小池譲さんは「豆腐
は毎日食べるもので、一
過性のものではない。規
模は小さくても、ネット
ワークがあれば成功でき
る。また、長野は大豆産
地でもあり、地産地消に
向いている商品だと感じ
た」という。

豆腐製造に実際携わっ
て、最も難しかったのは
凝固作業だという。現
在、凝固は電子凝固で
行っているが、始めた当
初は「にがりを打ってす
ぐに固まってしまう失
敗もあった」そう
だ。日々のデータ
取りはきちんと
行っているが、浸
漬時間など、経験
を積みないと分か
らないことは多々
ある。

原料大豆は地元
産のナカセンナ
リ、凝固剤は塩化
マグネシウムと硫
酸カルシウムを使

障害者の自立支援の場を提供

長野県社会福祉事業団 西駒郷「信州 まめ匠」(長野・駒ヶ根市)

分け、一日の生産量は
平均150〜200丁。利用者は
週5日5時間労働で、現
在は県の最低賃金でもあ
る約700円が支払われてい
るという。

製造設備は愛知の機械
メーカー、興産商事(山
川哲矢社長、名古屋市北
区紅雲町15番052-916
1-2211)の豆乳製
造装置「豆工房 mini
i mini」を導入。
すべての構造がシンプル
に設計されているため、
作業が簡便化され、誰で
も簡単に本格的な豆乳製
造ができる。また、設置
に半畳分の省スペースを
実現している上、循環洗
浄にも対応し、衛生的に
も優れている。

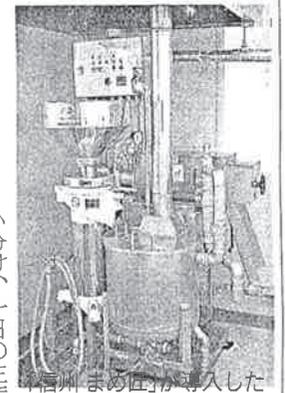
能力や価格などの点か
ら、いくつかのブランド
の候補があった中、「豆
工房 mini mini
i」を選んだのは、同社
のアフターフォローが決
め手だった。「設置から
7か月が経つが、今でも
いろいろと教えてもらっ
ている」と、小池さんも
同社のケアに満足してい
る様子だ。

「もう少しで、一般就
労できる人は多くいる。
その足掛かりを西駒郷で
子どもたちとともに、
体験の場としてもらいた
い。利用者にはずっと働
けてもらうのではなく、
ここでの経験からしっか
り力をつけてもらい、基
本的には2年をめどに次
のステップに進んでもら
いたい」



凝固した豆腐を盛り込む

施設利用者



信州 まめ匠が導入した
豆乳製造装置
「豆工房 mini mini」